
平成31年度 第1回

桐蔭学園 中等教育学校 学力検査問題

国 語

平成31年2月1日 施行

注意事項

1. 試験開始の合図^{あいず}があるまで、この冊子^{きつし}の中を見てはいけません。
2. 机の上には、えんぴつ・シャープペンシル・消しゴム・受験票・座席券・時計以外のものを置いてはいけません。受験生^{くせんせい}どうしの貸し借り^{かひかり}もできません。また、机の中には何も入れてはいけません。
3. けいたい電話は、必ず電源を切って、かばんの中に入れておいてください。
4. 問題冊子^{きつし}の印刷^{いんさつ}が見えづらかったり、ページが不足したりしている場合、また、えんぴつなどを落としたり、体の調子が悪くなったりした時は、だまって手をあげてください。
5. 問題冊子^{きつし}のあいているところは自由に利用してかまいませんが、どのページも切りはなしてはいけません。
6. 記述問題において、小学校で習わない漢字はひらがなで書いてもかまいません。
7. 問題は19ページまであります。
8. 問題冊子^{きつし}は持ち帰ってください。

一 次の①～⑩の文中の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① エネルギーをホキユウして明日の運動会にそなえる。
- ② 先生からの手紙をハイケンする。
- ③ 洞窟どうくつの内部をタンケンする。
- ④ 舞台ソウチぶたいを念入りに確認して本番に臨むのぞ。
- ⑤ 合唱コンクールでシキを担当する。
- ⑥ キンベンな性格で周囲から信頼しんらいされている。
- ⑦ 友達から出た意見にイギをとなえる。
- ⑧ ホウフな知識を武器にして相手とたたかう。
- ⑨ 有名な絵画のフクセイを手に入れる。
- ⑩ 両親からのテイアンを受け入れる。

二 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

僕は新聞に寄稿するとき、頻繁にトラブルを経験します。僕の使う言葉が「むずかしすぎる」というのです。漢字が多いし、外国語も多いから。「わからない単語があつたら辞書を引く」という習慣をあなたがたは自社の新聞の読者に求めないのですか、と僕は(注1)憤然として反論することになります。読者の中でいちばん(注2)リテラシーが低い読者を基準に紙面を作るなら、いつそ全部ひらがなにしたらどうですか。

メディアの言語使用で僕がいちばん嫌いなのは、「漢字とひらがな」を交ぜて書くやつです。熟語の一方が当用漢字にないものだとひらがなにしてしまう。「破綻」と書くべきところを「破たん」と書いたりする。これはひどいと思う。前にゼミの学生でこれを「やぶたん」とか読んだ人がいました。

表現(注3)自粛もひどいですね。「障害」を「障がい」と書くのも最近の流行ですけど、これは「害」に否定的な含意があるからと説明されている。でも「障」だって原義は「さまたげ、さしつかえ、病」です。だったらいつそ「しようがい」にすればいいじゃないですか。いずれにしてももとの漢字に戻さないと意味不明の言葉なんだから、表記だけつくろっても始まらない。

前に「Aはなもひつかけない」と書いたら、編集者から「身体についての差別的な表現はやめてほしい」と言われたことがあります。この人は「漢」という言葉を知らず、「鼻が低すぎて、もの(めがねとか)が掛けられない」という意味だと思っ

ていたらしい。「手短に」と書いたら、編集者から「障害者差別はほしくない」と言われたこともあります。そのような判断基準で使用禁止にしてよいなら「短見」も「長足の進歩」も「炯眼」も「健啖」もぜんぶ「健常者を標準としていて、差別的である」ということになる。そういうふう言語を貧しくすることで彼らはいったい何を実現しようとしているのか。僕にはよくわかりません。たぶん「政治的に正しい世界の実現」を目指しているつもりなのでしょうが、^①無意識的には言語を貧しくすることしかしていない。実に多くの人々が、作家やジャーナリストや教師たちまでが、自分たちが使え

る言語がより貧しく、より制約が多くなることを求めている。

外国語ができないというのも、僕は②同じ傾向の別の現れだと思っています。君たちの世代は外国語ができません。英語が壊滅的にできない。壊滅的にできないというのは学力の問題ではありません。「言葉とは何か」という根本の考え方が間違っているからです。

英語を学ぶとき、君たちを英語学習に動機づけようとする、「英語ができると一〇億人とコミュニケーションできますよ」という方向に行ってしまう。でも、「自分が言いたいこと」を外国語で言いたまうという動機づけではほんとうは外国語は学べないんです。方向が逆だからです。

外国語の学習というのは、本来、自分の種族には理解できない（注4）概念や、存在しない感情、知らない世界の見方を、他の言語集団から学ぶことなんです。

「オレにはぜひ言いたいことがある。でも英語ができないと、自分の気持ち伝えられないから、英語を勉強する」という人は自分の身体実感にふさわしいような英語は使えるようになるでしょう。けれども、そこから先には行けない。本来、外国語というのは、自己表現のために学ぶものではないんです。自己を豊かにするために学ぶものなんです。自分を外部に押しつけるためではなく、外部を自分のうちに取り込むために学ぶものなんです。

理解できない言葉、自分の身体のなかに対応物が無いような概念や感情にさらされること、それが外国語を学ぶことの最良の意義だと僕は思います。浴びるように「異語」にさらされているうちに、あるとき（注5）母語の（注6）語彙になく、その外国語にしか存在しない語に自分の身体が同期する瞬間が訪れる。それは、ある意味で、足元が崩れるような経験です。自分が生まれてからずっとそこに閉じ込められていた「種族の思想」の檻の壁に亀裂が入って、そこから味わったことのない感触の「風」が吹き込んでくる。そういう③生成的な経験なんです。外国語の習得というのは、その「一陣の涼風」を経験するためのものだと僕は思います。「英語ができると就職に有利」といった「手持ち」の理由で外国語を学ぶ人たちは、どれほど語彙が増えても、発音が良くなっても自分の檻から出ることができない。

文科省が「英語が使える日本人育成のための行動計画」を示したのが二〇〇三年のことですが、それから後も日本の子供たちの英語力の低下には歯止めがかからない。^④歯止めがかからないどころか急坂を転げ落ちるように劣化している。僕は当然だと思えます。この「行動計画」の前文に書いてあるのは、要するに「グローバル化が進展していて、国際的な経済競争が激化しているし、外国でのビジネスチャンスや雇用機会も増えているから、この^(注7)趨勢に^(注8)キャッチアップするために英語運用能力は必須である」ということです。それだけです。「英語ができないと食えないぞ」と言っている。リアルなのかもしれないけれど、そこには外国語を学ぶ「喜び」や「感動」について語った言葉が一つもありません。それが自分を^(注9)繫縛している「種族の思想」から抜け出す知的な^(注10)ブレークスルーの機会だということも述べられていない。書いてあるのは、ほとんど「金の話」だけです。あと少しだけ「^(注11)威信」の話。英語ができないと金にならない。英語ができないと見下される。それがこの行動計画をドライブしている人の基本的な英語観です。そうやって子どもたちを脅かしつけている。このような文言を起草する人間たちの脳内のどこにも僕は「地球的規模の課題の解決に向けて」用いられるべき「人類の英知」を見出すことはできません。この「前文」を読んで、これを起草した人たちの持つ「知識や情報」を「理解」し、彼らと人類の未来と国際社会の進むべき道について「対話する」ことを望む人たち、国際社会をどれほど「広い視野」で眺め回しても見つけ出すことはできないでしょう。ここにあるのは誰でも言いそうな言葉だけです。傾聴に値する「知見」と呼べるような言葉は一語も存在しない。

この政策もまた現代日本人の言葉についての根本的な勘違いを^(注12)露呈しているものだと思えます。言語運用能力を向上させることで、現在の自分の価値観や世界観をそのまま強化しようとする人は、おのれの手持ちのわずかな語彙にしがみつく「^(注13)オリジナル神話」の信者と同類です。彼らは「外に出る」ことには興味がない。他者に興味がない。

言語は道具ではありません。金をかき集めたり、自分の地位や威信を押し上げたり、文化資本で身を飾ったりするための手段ではありません。そのような欲望の主体そのものを解体する、力動的で生成的な営みなんです。

(内田樹『街場の文体論』より)

- (注1) 憤然かんぜん 怒るおこさま。
- (注2) リテラシー 読み書きの能力。
- (注3) 自粛じしゆく 自分で自分の行いをつつしむこと。
- (注4) 概念がいねん 考え。
- (注5) 母語 人間が幼少期に自然に習得した言語。
- (注6) 語彙ごい ある一つの言語で使われる単語の総体。
- (注7) 趨勢すうせい 社会全体の流れ。
- (注8) キャッチアップ 追いつく。
- (注9) 繫縛けいばく つなぎしぼること。
- (注10) ブレークスルー 進歩。
- (注11) 威信いしん 誇り。プライド。
- (注12) 露呈ろてい 隠れていたものをあからさまにすること。
- (注13) オリジナル神話 自分の知っている言葉だけで独自の言語表現ができあがると思ひ込んでいる人を批判する意味で筆者が使っている言葉。

問1 — 線部A「はなもひっかけない」の用法として正しいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. この車はすごい駆動力で、大雪でもはなもひっかけないで走ることができた。
- イ. あの社長は、駆け出しの記者などはなもひっかけないだろう。
- ウ. 彼女は専門家にはなもひっかけないほどの知識を持っている。
- エ. 店員にこの本はどこにあるかたずねたがはなもひっかけない説明をされた。

問2 — 線部①「無意識的には言語を貧しくすることしかしていない」とありますが、「言語を貧しくする」とはどういうことですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 多様な意味をもつ言語を整理していく中で、言葉の使用を誤ってしまふこと。
- イ. 使用してはいけない表現が増えることで、言いたいことが言えない雰囲気になってしまふということ。
- ウ. 漢字や言葉の難しさを避けることで、活字を読もうとしない人が増えてしまふということ。
- エ. 表現に制限を設けることで、慣用句などの伝わりやすい手段を用いることができなくなるということ。

問3 — 線部②「同じ傾向」^{けいこう}とありますが、どういうことですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 漢字とひらがなを交ぜて書いて、意味のはっきり伝わる表現を使おうとする傾向。
- イ. 難しい表現をきらう、リテラシーの低い読者を増やそうとする傾向。
- ウ. 当たりさわりのない、だれにでもわかる表現を使おうとする傾向。
- エ. 差別がなくて公平で、政治的に正しい世界を実現しようとする傾向。

問4 — 線部③「生成的な経験」とありますが、どういうことですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 自分の常識にはない外部の価値観を取りこむことで、今までの自分とは違^{ちが}う自分になること。
- イ. 自分の常識をくつがえすようなすばらしい考えを知ること、今までの自分を反省すること。
- ウ. 自分の常識とは違う新しい考えを知ること、自己表現が豊かになること。
- エ. 自分の常識が疑われるような言動をひかえることで、今までの自分をよりよいものにする事。

問5 — 線部④「歯止めがかからないどころか急坂を転げ落ちるように劣化^{れっか}している。僕は当然だと思えます」とありますが、筆者はなぜそう思うのですか。八十字以内で説明しなさい。句読点などの記号も字数にふくめます。

問6 この文章を読んだ四人の生徒が議論しています。その中で本文の内容を誤って理解している生徒を一人選び、記号で答えなさい。

ア. 誠せいじち一くん——ぼくは四月から英語の授業を受けるけど、社会に出てどれだけ必要か知ることだけでなく、それを学ぶこと自体のおもしろさに気づかせてもらえとうれしいから、筆者に賛成だな。

イ. 宏美ひろみさん——確かに、今得られる喜びがないとなかなか努力も続かないもんね。だから難しい言葉ではなく、簡単な言葉でもコミュニケーションが取れる楽しさを感じられることが大切だよな。

ウ. 恵子けいこさん——外国語だけじゃなくて日本語でも、難しい言葉を覚えたり文章を読んだりすることで視野が広がることはあるよね。自分が無意識に感じていたことを言葉で表現する経験が成長には欠かせないと思う。

エ. 正雄まさおくん——今自分の知っていることが全て正しいと信じてしまいがちだけど、新しいものの見方を拒否きよひせず積極的に受け入れていく姿勢でいるために、何が出来るかを考えていきたいな。



著作権の関係から掲載できません

(9～19ページ)

